












# 3月トリアだより



## 3月の活動

月	火	水	木	金
1 運動 認知課題 	2 音楽・絵画  スモック	3 感触・ルール 	4 運動 認知課題 	5 音楽・絵画  スモック
8 みつばちプロジェクト 音楽 	9 屋外・手指  帽子	10 園外療育  帽子・お弁当・水筒	11 感触・ルール 	12 運動 認知課題 
15 屋外・手指  帽子	16 感触・ルール 	17 運動 認知課題 	18 音楽・絵画  スモック	19 誕生日会・手指 
22 ルール  (早降園日)	23 運動 認知課題 	24 音楽・絵画  スモック	25 壁面制作・手指  スモック	26 感触・ルール  (避難訓練)
29 運動 認知課題 	30 発表会ごっこ・音楽 	31 閉級式・手指 		

※10日(水)は園外療育の為、お弁当を持参して頂くようお願い致します。また、当日は10時30分に出発する予定の為、10時10分までにご登園下さい。

※公認心理師、言語聴覚士、理学療法士の来所日については、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、勤務場所が以下の通りになります。

・公認心理師(松本):トリア

・言語聴覚士(永山):歩路

・理学療法士(樋口):セルク



- ・8月からコドモンの運用を開始しております。当日キャンセルにつきましては、電話にて連絡をお願い致します。
- ・13時50分頃より、引き継ぎを開始しています。14時15分までに来所されない場合は、一度ご連絡させていただきます。
- ・活動時間確保の為、9時50分～10時15分までに登園までにご登園下さい。給食準備の為、10時15分までに登園されない際は、ご連絡させていただきます。
- ・持ち物全てに記名をし、持たせて下さい。(記名が不鮮明な物については、書き直しをお願い致します。)
- ・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願い致します。
- ・お子様のことで悩み事や困り事等ありましたらご相談下さい。交換ノートも必要に応じてご利用下さい。一度お預かりし、返事を書かせて頂きます。
- ・トイレトレーニングを行っている方は、トレーニングセット(パンツ、スポン、Tシャツ、肌着、ビニール袋)を袋にまとめて準備をしていただきますよう、お願い致します。
- ・着替えた衣類を入れる袋を、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋で構いません。)



### 「良いこともあり、そうでないこともあり・・・」

先日、吉野公園に久しぶりに行き公園内を散策しました。風はまだ冷たかったですが梅の花が咲き誇り、園内が良い香りに包まれていました。マスクをずらして鼻を出し、梅の香りを思いっきり吸い込むとコロナのストレスも少し軽くなった気がしました。

さて、今回は私の子育てを振り返り、今だから言えることについて話をさせていただきます。

3人の子ども(と言っても3人とも、とくに20歳を超えた大人ですが・・・)を育ててきた中で、もっとああすれば良かった、こうしてあげたら良かったと思う事も多くあります。通勤途中でランドセルを背負った子どもを見ると、我が子の子どもの頃と重なり「あの頃(子育て中)は楽しかったな」と涙が出そうになることもあります。

3人の子どもを育てている最中は無我夢中で、朝起きてから夜寝るまで自分の時間はほとんどなかったように感じていました。基本的に「自分のペース」で時間を使う事はできず、「子どものペース」で動かざるを得ないため、いつもイライラしていた気がします。頼りないお母さんだったと思いますが、病気をしたり、反抗期の子どもたちに右往左往しながらそれぞれのペースで成長する子どもたちと時間を重ねていきました。思うようにいかない事の方が多く「こんなはずじゃなかったのに・・・」と落ち込むことも多々ありましたが、喜びや楽しみや優しい気持ちも子どもたちからたくさんもらった気がします。私の人生にとってかけがえのない時間だったのだと今だから思えるのかもしれませんが。

最近、すんと落ちてきた言葉がありますので、ご紹介したいと思います。「人生、良い事ばかりでも悪い事ばかりでもない。良い事があれば悪い事もあって、また良い事があって・・・人生はその繰り返しで、大体の人は良い事と悪い事が半々です。」というものです。長く生きてきた中で本当にそうなのかもしれないと思います。子育ても同じではないでしょうか。私もそうでしたが、子育て真っ最中の時はうまいかない事の方が多いような気がしますが、過ぎてしまえば「まんざらではない」のかもしれませんが。

我が子はいくつになっても親から見れば「子ども」のまま、いまだに「大人」になった子どもの心配をあれこれとしながら、鬱陶しがられている今日この頃です。まだまだ、子育てはつづく・・・かな。



児童通所部門統括園長 水流 かおる

